

## つなぎかたガイド

NEC

AM1-002335-002  
2014年8月(C)技術基準適合認証品  
PA-WR8165N-ST-C

## 接続・設定するときにお読みください

NECアクセステクニカ株式会社は、2014年7月1日より新会社「NECブリットフォーム株式会社」として新たにスタートします。つきましては、商品ならびに同梱品などに記載されております旧社名は、新社名に読み替えてご覧いただけますようお願い申し上げます。

Aterm® WR8165N (ST モデル)

本書は、読みあとも大切に保管してください。

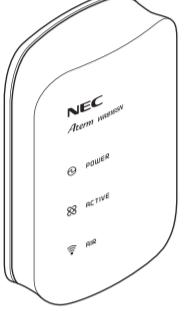
この度はAtermWR8165Nをお買い上げいただきまことにありがとうございます。

AtermWR8165N(以下、本商品と呼びます。)は、IEEE802.11n、IEEE802.11g、

IEEE802.11bの無線LAN規格に準拠したワイヤレスプロードバンドルータです。

## 箱の中身をチェックしよう

不足しているものがありましたら、お買い上げの販売店にご連絡ください。

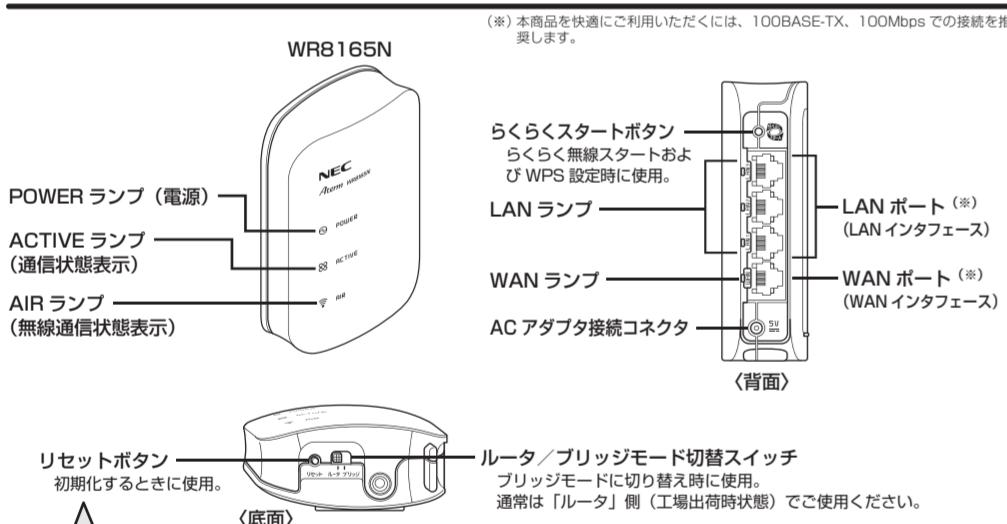
□ WR8165N  
無線 LAN アクセスポイント□ AC アダプタ  
(品番: AL1-003459-001)※ AC アダプタは、必ず本商品に添付のものをお使いください。  
また、本商品に添付の AC アダプタは、他の製品に使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。□ シール  
ワイヤレス機器の使用上の注意／製品に関するお問い合わせ  
※ 無くさないように保管してください。□ つなぎかたガイド  
(本書)□ 保証書  
(本書に含む)

## 本商品のマニュアルについて

本商品のマニュアルは、本書の他に、Web サイトに掲載している「機能詳細ガイド」があります。本書に記載していない、本商品のより詳細な情報および機能について説明しています。下記からご覧ください。

Aterm Support Information (<http://www.aterm.jp/support/8165n-c/>) より「機能詳細ガイド」

## 各部の名称



## 初期化方法

うまく動作しない場合や、本商品を工場出荷時の状態に戻したい場合は、下記の手順で初期化してください。(お客様にて設定した内容は消去されます。)

※ ルータ/ブリッジモード切替スイッチを「ルータ」側(工場出荷時状態)にしてからはじめてください。

1 本商品の POWER ランプが緑点灯していることを確認する

※ 電源を入れ直した場合や電源を入れた直後の場合は、30 秒ほどお待ちください。

2 リセットボタンを押す。POWER ランプが赤点滅を始めたら放す

※ POWER ランプが赤点滅するまで約 6 ~ 10 秒かかります。

3 本商品から AC アダプタのプラグを取り外して 10 秒ほど待ってから差し込む

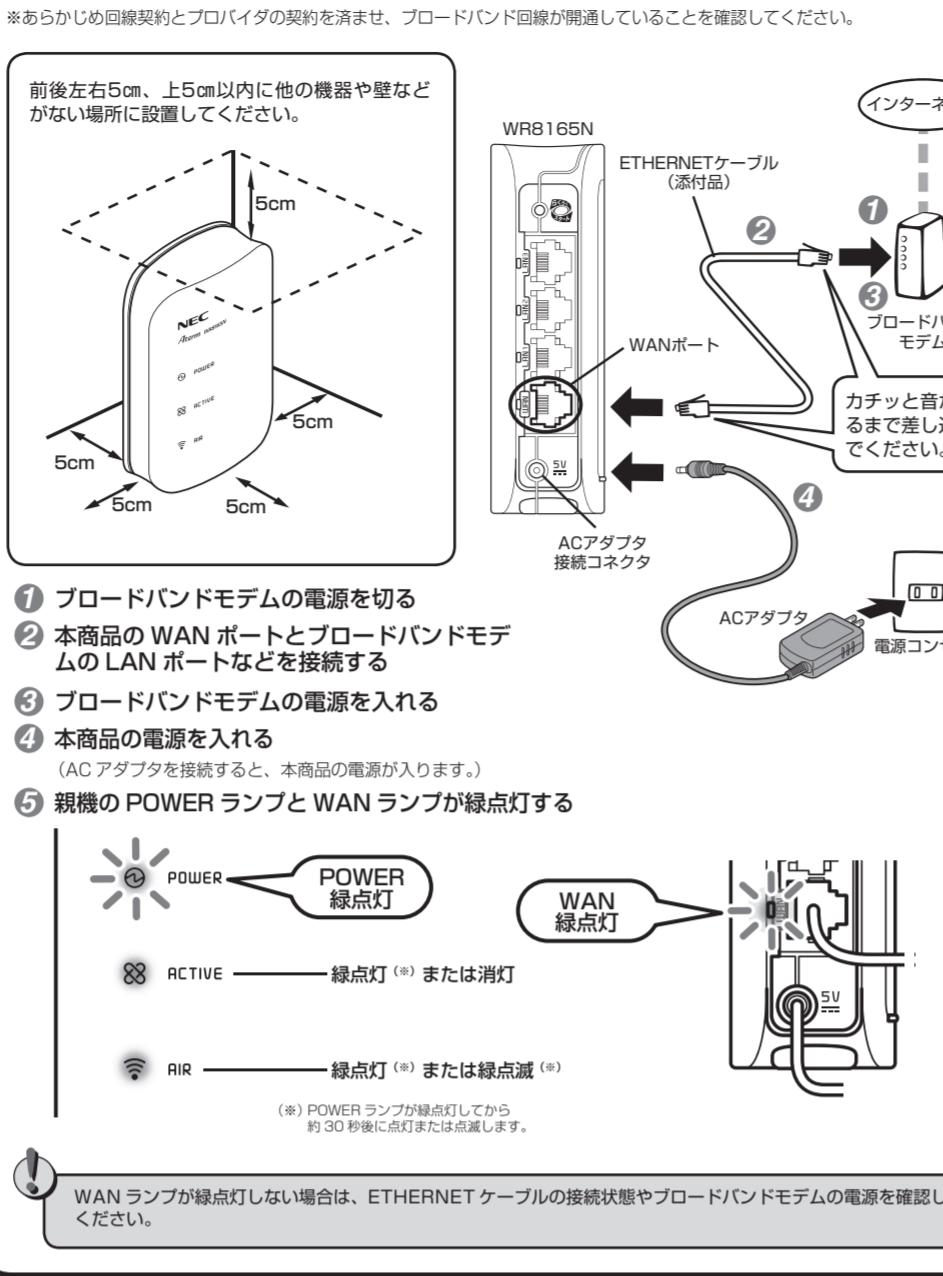
※ ルータ/ブリッジモード切替スイッチは「ルータ」側(工場出荷時状態)でご使用ください。

4 1 分ほど待つ

※ POWER、ACTIVE、AIR ランプが一斉に緑点滅し、その後、POWER ランプが緑点灯したら初期化が完了します。

STEP

## WR8165Nを設置して電源を入れよう



STEP

## WR8165Nに無線LAN端末を接続しよう

右の「WR8165N への無線 LAN (Wi-Fi) 接続方法」を参照して、本商品に無線 LAN 端末を接続してください。(接続が完了したら、STEP ③ にお進みください。)

※ 有線で接続する場合は、本商品と端末(注)は、電源を切った状態でケーブル接続してください。接続後、両方の電源を入れて、STEP ③ にお進みください。

STEP

## インターネットに接続しよう

① WWW ブラウザ (Internet Explorer など) を起動する

② インターネットのホームページを開く  
(例) Aterm Support Information の場合 <http://www.aterm.jp/support/8165n-c/>

インターネットに接続できない場合は、WWW ブラウザで設定画面が表示されますので、画面にしたがって対処してください。PPPoE の設定もこの画面から行えます。

以上で、設定は完了です。

さらに詳細な機能をご使用になりたい場合は、Aterm Support Information (<http://www.aterm.jp/support/8165n-c/>) より「機能詳細ガイド」を参照してください。

ブリッジモードでご使用の場合

別途ご利用のルータまたはルータ機能内蔵のプロードバンドモードなどに本商品を接続する場合は、ブリッジモード(ルータ機能は停止)を使用します。(通常はルータモードでのご使用をお勧めします。)

ブリッジモードは下記の手順で設定してください。

① 本商品の電源を切る ② ルータ/ブリッジモード切替スイッチを「ブリッジ」側に切り替える ③ 本商品の電源を入れる

30 秒ほど待つと、ACTIVE ランプが緑点灯します。

④ ルータ機能内蔵のプロードバンドモードとの接続には本商品の WAN ポートをご使用ください。

STEP

## WR8165Nへの無線LAN (Wi-Fi) 接続方法

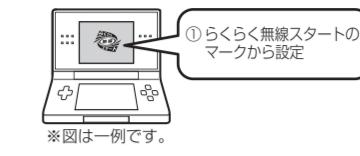
ご利用の子機を選択し、本商品に無線 LAN (Wi-Fi) 接続してください。(無線 LAN 端末は、10 台以下でのご使用をお勧めします。)

## らくらく無線スタートに対応したゲーム機／プリンタなどの場合

らくらく無線スタートに対応したゲーム機／プリンタなどの場合は、ボタン操作(画面タッチ)のみで無線接続することができます。ゲーム機などの接続設定内にあるマークから設定を行います。詳しくは、ゲーム機／プリンタなどの取扱説明書などを参照してください。

&lt;らくらく無線スタートに対応したゲーム機／プリンタなどの例&gt; (2013年5月現在)

- Wii、Wii U
- PSP® 「プレイステーション・ポータブル」
- PlayStation® Vita
- 「プレイステーション 3」
- ニンテンドーDSシリーズ(ニンテンドーDS Lite、ニンテンドーDSi、ニンテンドーDS LL、ニンテンドー3DS、ニンテンドー3DS LL含む)

※ 設定方法やらくらく無線スタート対応機種の最新情報については、Aterm Support Information (<http://www.aterm.jp/support/8165n-c/>) にてご確認ください。

## スマートフォン・タブレット端末の場合

スマートフォン・タブレット端末では、本商品側面ラベルの一番上にある無線 LAN 設定用 QR コードを読み取って無線 LAN (Wi-Fi) 接続の設定することができます。

※ご利用にあたっては、裏面の「専用アプリ「AtermらくらくQRスタート」について」を参照してください。※ docomo Wi-Fi かんたん接続 アプリが搭載されているスマートフォンをご利用の場合は、URL <http://qr.aterm.jp/d> を参照してください。

1 スマートフォン・タブレット端末から、「AtermらくらくQRスタート」のサイト(下記)にアクセス

<http://qr.aterm.jp>

2 表示された画面にしたがって、専用アプリ「AtermらくらくQRスタート」(無料)をダウンロードおよびインストールする

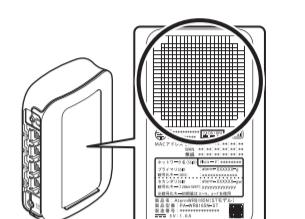
3 インストールした専用アプリ「AtermらくらくQRスタート」を起動する

※ 起動後、しばらくすると、カメラビューが表示されます。

4 カメラビュー画面で、本商品側面ラベルの一番上にある無線 LAN 設定用 QR コードを読み取る

※ カメラビュー内の読み取り範囲内に QR コードを表示させてください。自動的に QR コードを読み取ります。

5 無線 LAN 設定内容が表示されたら、[設定適用] をタップ(またはクリック)する

以上で無線 LAN (Wi-Fi) 接続の設定は終了です。  
(iOS 端末の場合は、以降画面にしたがって設定を進めてください。)

## 無線 LAN 内蔵パソコン(注) の場合 (Mac OS X または OS X の場合は下記「その他の無線 LAN (Wi-Fi) 端末の場合」を参照してください。)

## WPS で接続する場合 (Windows 8 / 7 および Windows Vista® (SP2))

1 パソコンの無線 LAN 機能を有効にする  
※ 設定方法は、パソコンの取扱説明書などを参照してください。

2 パソコンの通知領域(タスクトレイ)にあるネットワークアイコンから、ネットワークの一覧画面を表示する

3 本商品のネットワーク名(SSID)のうち、プライマリ SSID を選択し、[接続] をクリックする  
※ ネットワーク名(SSID)は、本商品の側面に記載されています。「プライマリ SSID」を選択してください。

4 ボタン押下の案内画面が表示されたら、本商品のらくらくスタートボタン(WPS プッシュボタン)を長押しし、Windows Vista の場合は「次へ」をクリックし、画面にしたがって接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間点灯します。

5 ワイヤレス接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間点灯します。

Windows 8 で、PC の共有についての選択画面が表示された場合は、「はい、共有をオンにしてデバイスに接続します」をクリックしてください。

失敗した場合は、本商品の POWER ランプが約 10 秒間点灯または赤点滅します。

再度④からやり直しても失敗する場合は、④で表示される画面から、本商品の暗号化キー(ネットワークセキュリティキー、セキュリティキーまたはパスフレーズ)を入力する方法で無線 LAN (Wi-Fi) 接続してください。

※ 暗号化キーは、本商品の側面に記載されています。

6 本商品の暗号化キー(セキュリティキーまたはパスフレーズ、ネットワークキー)を入力して、[接続] をクリックする  
※ 暗号化キーは、本商品の側面に記載されています。

7 ワイヤレス接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間点灯します。

8 本商品の暗号化キー(セキュリティキーまたはパスフレーズ、ネットワークキー)を入力して、[接続] をクリックする  
※ 暗号化キーは、本商品の側面に記載されています。

9 ワイヤレス接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間点灯します。

10 本商品の暗号化キー(セキュリティキーまたはパスフレーズ、ネットワークキー)を入力して、[接続] をクリックする  
※ 暗号化キーは、本商品の側面に記載されています。

11 ワイヤレス接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間点灯します。

12 本商品の暗号化キー(セキュリティキーまたはパスフレーズ、ネットワークキー)を入力して、[接続] をクリックする  
※ 暗号化キーは、本商品の側面に記載されています。

13 ワイヤレス接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間点灯します。

14 本商品の暗号化キー(セキュリティキーまたはパスフレーズ、ネットワークキー)を入力して、[接続] をクリックする  
※ 暗号化キーは、本商品の側面に記載されています。

15 ワイヤレス接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間点灯します。

16 本商品の暗号化キー(セキュリティキーまたはパスフレーズ、ネットワークキー)を入力して、[接続] をクリックする  
※ 暗号化キーは、本商品の側面に記載されています。

17 ワイヤレス接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間点灯します。

18 本商品の暗号化キー(セキュリティキーまたはパスフレーズ、ネットワークキー)を入力して、[接続] をクリックする  
※ 暗号化キーは、本商品の側面に記載されています。

19 ワイヤレス接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間点灯します。

20 本商品の暗号化キー(セキュリティキーまたはパスフレーズ、ネットワークキー)を入力して、[接続] をクリックする  
※ 暗号化キーは、本商品の側面に記載されています。

21 ワイヤレス接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間点灯します。

22 本商品の暗号化キー(セキュリティキーまたはパスフレーズ、ネットワークキー)を入力して、[接続] をクリックする  
※ 暗号化キーは、本商品の側面に記載されています。

23 ワイヤレス接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間点灯します。

24 本商品の暗号化キー(セキュリティキーまたはパスフレーズ、ネットワークキー)を入力して、[接続] をクリックする  
※ 暗号化キーは、本商品の側面に記載されています。

25 ワイヤレス接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間点灯します。

26 本商品の暗号化キー(セキュリティキーまたはパスフレーズ、ネットワークキー)を入力して、[接続] をクリックする  
※ 暗号化キーは、本商品の側面に記載されています。

27 ワイヤレス接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間点灯します。

28 本商品の暗号化キー(セキュリティキーまたはパスフレーズ、ネットワークキー)を入力して、[接続] をクリックする  
※ 暗号化キーは、本商品の側面に記載されています。

29 ワイヤレス接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間点灯します。

30 本商品の暗号化キー(セキュリティキーまたはパスフレーズ、ネットワークキー)を入力して、[接続] をクリックする  
※ 暗号化キーは、本商品の側面に記載されています。

31 ワイヤレス接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間点灯します。

32 本商品の暗号化キー(セキュリティキーまたはパスフレーズ、ネットワークキー)を入力して、[接続] をクリックする  
※ 暗号化キーは、本商品の側面に記載されています。

33 ワイヤレス接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間点灯します。

34 本商品の暗号化キー(セキュリティキーまたはパスフレーズ、ネットワークキー)を入力して、[接続] をクリックする  
※ 暗号化キーは、本商品の側面に記載されています。

35 ワイヤレス接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間点灯します。

36 本商品の暗号化キー(セキュリティキーまたはパスフレーズ、ネットワークキー)を入力して、[接続] をクリックする  
※ 暗号化キーは、本商品の側面に記載されています。

37 ワイヤレス接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間点灯します。&lt;/

## 安全にお使いいただくために必ずお読みください

ここでは、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようにになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

### 本書中のマーク説明

- △警 告** :人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。  
**△注 意** :人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。  
**STOP お願 い** :本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

### △警 告

#### 電源

- AC100Vの家庭用電源以外では使用しないでください。また、差し込み口が2つ以上ある電源コンセントに他の電気製品のACアダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。
- 本商品のACアダプタは、たこ足配線にしないでください。
- ACアダプタは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付のACアダプタは、他の製品に使用しないでください。
- ACアダプタにものをせたり布を掛けたりしないでください。
- 本商品に添付のACアダプタは日本国内AC100V(50/60Hz)の電源です。
- ACアダプタは風通しの悪い狭い場所(収納棚や本棚の後ろなど)に設置しないでください。また、ACアダプタは、電源コンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。

#### こんなときは

以下の場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いて、Aterm インフォメーションセンターにご連絡ください。  
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

- 煙が出ていて、変なにおいがするなどの異常状態のとき
- 本商品を水や海水につけたり、ぬらしたとき
- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり落としたとき
- 電源コードが傷んだ(芯線の露出・断線など)状態のとき
- 本商品を落としたり破損したとき

#### 禁止事項

- 本商品は家庭用のOA機器として設計されておりません。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム(幹線通信機器や電算機システムなど)では使用しないでください。
- 本商品を分解・改造したりしないでください。
- ぬれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。
- 本商品の内部や周囲でエアダスター やダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないでください。

#### その他の注意事項

- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。
- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。
- 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。
- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。

### △注 意

#### 設置場所

本商品を設置する際は、本商品の周囲に十分なスペースを確保してください。また、設置の際は、以下のことにご注意ください。

- 本商品を横置きや重ね置きしないでください。
- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。
- 温度変化の激しい場所(クーラーや暖房機のそばなど)に置かないでください。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。
- また、本商品の上に重いものを置かないでください。



### △注 意

#### ● 次のような使い方はしないでください。

- ・横向きに寝かせる
- ・収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
- ・じゅうたんや布団の上に置く
- ・テーブルクロスなどを掛けた

#### 電源

- 本商品の電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- 本商品の電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的(半年に1回程度)に取り除いてください。
- 移動させる場合は、本商品のACアダプタをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。
- 本商品の使用中や使用直後、ACアダプタは、高温になる場合があります。

#### 禁止事項

- 本商品に乗らないでください。特に小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり周辺機器の接続をしたりしないでください。
- 「つなぎかたガイド」にしたがって接続してください。
- 間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。

### STOP お願 い

#### 設置場所

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のようなところへの設置は避けください。
  - ・振動が多い場所
  - ・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
  - ・電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所(電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバーターアイコン、電磁調理器など)
  - ・高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所
- 本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどの近くで使用すると、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、テレビ画面が乱れなど受信障害の原因となることがあります。このような場合は、お互いを数m以上離してお使いください。
- 本商品と無線LAN端末との距離が近すぎるときデータ通信でエラーが発生する場合があります。このような場合は、お互いを1m以上離してお使いください。

#### 禁止事項

- 落したり、強い衝撃を与えないでください。
- 製氷庫など特に温度が下がるところに置かないでください。
- 本商品を移動するときは、接続コードを外してください。
- 動作中は、コネクタの接続部には触れないでください。
- 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。

#### 日ごろのお手入れ

- お手入れの際は、安全のため必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからふきしてください。
- ただし、コネクタ部分は、ぬれた布では絶対にふかないでください。
- 水滴がついている場合は、乾いた布でふき取ってください。

#### 無線LANに関する注意

- 無線LANの規格値は、本商品と同等の構成を持った機器との通信を行ったときの理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- 本商品は他社製品との相互接続性を保証しておりません。
- 無線LANの伝送距離や伝送速度は壁や家具・什器などの周辺環境により大きく変動します。

#### その他のご注意

- 通信中に本商品の電源が切れたり、本商品を取り外したりすると、通信ができなくなり、データが壊れることができます。重要なデータは元データと照合してください。

## 無線LAN使用時のセキュリティに関する注意

無線LANでは、ETHERNETケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と本商品間で情報やり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる  
悪意ある第三者が、電波を故意に傍聴し、IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される  
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)  
特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)  
傍聴した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)  
コンピュータウイルスなどを流してデータやシステムを破壊する(破壊)  
などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LAN製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少くなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線LANの仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

なお、無線LANをより安全にお使いいただくために、本商品の暗号化キー、PINコードは定期的に変更することをお奨めします。変更は、クイック設定Webで行います。(☞右上「クイック設定Webの起動方法」)暗号化キーは「無線LAN設定」、PINコードは「WPS設定」の画面で変更してください。

### メンテナンスバージョンアップ機能 機器情報の扱いについて

メンテナンスバージョンアップは、本商品のソフトウェアに重要な更新(※)があった場合、自動でバージョンアップする機能です。この機能に必要な本商品の機器情報をNECプラットフォームズ株式会社(以下「弊社」とします)のサーバに通知いたします。

- (1) 通知される機器情報
  - ・お客様がご使用になっている本商品の機器情報
  - ・お客様がご使用になっている本商品のネットワーク情報

- (2) 情報利用の目的について
  - ・本機能の実現と本商品や機器の改善、向上的ためにお客様の機器情報を利用いたします。
  - ・お客様の機器情報は、本機能を実現するために利用し、これ以外の目的ではありません。

- (3) 情報の管理
  - ・弊社が利用するお客様の情報につきましては、弊社の取り扱い手続きに則り、適切な管理を行います。
  - ・弊社が第三者と連携して実施する本機能につきましても、弊社の取り扱い手続き同様に適切な管理を実施します。

本機能は、工場出荷時に機能が有効になっておりますので、お客様が本商品の電源を入れることで機能の提供が開始されます。本機能を必要とされない場合は、下記手順で機能を停止してください。

◀停止方法▶ ① クイック設定Webを起動する(☞右上「クイック設定Webの起動方法」)

② 「詳細モードに切り替」をクリックする

③ 「メンテナ」→「アームウェア更新」を選択する

④ 「メンテナンスバージョンアップ機能」で「使用しない」を選択する

⑤ 「設定」をクリックする

(※)「重要な更新」とは、弊社が本商品の機能を提供するうえでソフトウェアのバージョンアップが必須と判断した場合を示します。重要な更新がある場合は、弊社ホームページ Aterm Support Information (http://www.aterm.jp/support/8165n-c/) にて案内します。

### 本商品が使用しているソフトウェアについて

本商品には、GNU General Public License(GPL)またはGNU Lesser General Public License(LGPL)に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPLまたはLGPLにしたがい、複製、頒布および改変することができます。

詳細は「機能詳細ガイド」を参照してください。

### 電波に関する注意事項

● 本商品は、技術基準適合証明を受けています。

● 本商品は、2.4GHz帯域の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

● 2.4GHz帯使用のBluetooth機器との通信はできません。

● IEEE802.11n、IEEE802.11b、IEEE802.11g 通信利用時は、2.4GHz全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式としてDS-SS方式および、OFDM方式を採用しており、干渉距離は40mです。

2.4 DS/OF 4 2.4GHz帯を使用する無線設備を示す  
DS/OF: DS方式およびOFDM方式を示す  
4: 想定される干渉距離が40m以下であることを示す  
: 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

(1) 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

(2) 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。

(3) その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、Aterm インフォメーションセンターにお問い合わせください。

### 電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

この装置の電波障害自主規制についての取扱いについては、VCCI-Bの取扱説明書をご覧ください。

この装置の電波障害自主規制についての取扱い